

AG-002: 家畜排せつ物管理方法の変更

【削減方法】

- 家畜の飼養における排せつ物の管理方法を変更することによりCH₄及びN₂O排出量を抑制する。

【適用条件】

- ① 温室効果ガスの排出が少ない排せつ物管理方法へと変更すること及びプロジェクト実施前後の排せつ物管理方法が日本国温室効果ガスインベントリ報告書で規定される管理区分に該当すること。
- ② プロジェクト実施前後で、家畜種を変更しないこと。
- ③ 家畜は、日本国温室効果ガスインベントリ報告書で規定される牛(乳用牛又は肉用牛)、豚又は鶏(採卵鶏又はブロイラー)であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクト実施後の家畜排せつ物をプロジェクト実施前の管理方法で処理する場合に想定される温室効果ガス排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施前後の排せつ物管理区分
- プロジェクト実施後の排せつ物管理区分ごとの家畜種ごとの飼養頭数及び飼養日数
- 排せつ物管理における燃料使用量及び電力使用量

【方法論のイメージ】

